



## 平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月4日

上場会社名 東ソー株式会社  
コード番号 4042 URL <http://www.tosoh.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宇田川 憲一

問合せ先責任者 (役職名) 理事 経営管理室長 (氏名) 河本 浩爾

TEL 03-5427-5123

四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	474,401	△9.6	11,769	△43.5	14,524	△17.9	5,502	△21.8
24年3月期第3四半期	525,066	5.9	20,816	△0.5	17,698	3.8	7,037	5.6

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 6,480百万円 (39.3%) 24年3月期第3四半期 4,651百万円 (34.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	9.19	9.18
24年3月期第3四半期	11.76	11.74

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	707,984		200,963			24.3
24年3月期	708,720		200,197			24.1

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 171,795百万円 24年3月期 171,068百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
25年3月期	—	3.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	650,000	△5.4	20,000	△15.7	22,000	△11.2	8,000	△14.7	13.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期連結会計期間より減価償却の方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご参照ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	601,161,912 株	24年3月期	601,161,912 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	2,479,321 株	24年3月期	2,757,887 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	598,564,371 株	24年3月期3Q	598,327,050 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

連結業績予想は、本資料の発表日現在に入手可能な情報に基づいております。従いまして今後の国内外の経済情勢や予測不可能な要素等により、実際の業績は現在予測している数値と大幅に異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料の3ページをご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 9
(4) セグメント情報等	P. 9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 9
4. 補足情報	P. 10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成24年4月1日～平成24年12月31日）のわが国経済は、震災復興需要の下支えがあるものの、欧州経済の停滞及び中国景気の減速等を背景とした外需の落ち込みにより、景気後退の様相を呈しております。

このような情勢の下、当社グループの連結業績は、需要の減退及び海外市況の軟化、並びに一昨年11月に発生した南陽事業所第二塩化ビニルモノマー製造設備事故の影響により、売上高は4,744億1百万円と前年同期に比べ506億64百万円（9.6%）の減収となりました。営業利益は、販売数量の減少並びにエチレンアミン等の海外市況軟化に伴う交易条件の悪化により117億69百万円と前年同期に比べ90億47百万円（43.5%）の減益となりました。経常利益は、期後半にかけ為替相場が円安基調に転じたことによる為替差益の計上があったものの145億24百万円と前年同期に比べ31億74百万円（17.9%）の減益となりました。四半期純利益は55億2百万円と前年同期に比べ15億35百万円（21.8%）の減益となりました。

事業別の概況は次のとおりです。

## 石油化学事業

エチレン及びプロピレン等のオレフィン製品は、定期修理年等による生産数量減の影響により出荷は減少いたしました。キュメンにつきましては、定期修理年の影響に加え、誘導品需要の減退に伴い出荷が減少いたしました。

ポリエチレン樹脂は、太陽電池封止膜の需要減退によるエチレン酢酸ビニルコポリマーの出荷減少並びに輸入品増加の影響等により、国内販売を中心に出荷は低調に推移いたしました。クロロブレンゴムは、欧州及びアジア地域での需要減退により、出荷が減少いたしました。

この結果、売上高は前年同期に比べ147億94百万円（9.7%）減少し1,384億55百万円となり、営業利益は前年同期に比べ30億91百万円（30.0%）悪化し72億11百万円となりました。

## クロル・アルカリ事業

苛性ソーダは、国内需要の減退等により国内出荷は減少したものの、輸出の増加により出荷は前年並みに推移いたしました。一方、国内販売価格については値上げを実施し、海外市況も上昇いたしました。塩化ビニルモノマー及び塩化ビニル樹脂は、事故の影響により出荷が減少し、海外市況も軟化いたしました。

セメントは、官需及び民需ともに堅調に推移したことから、国内出荷は増加しましたが、輸出は減少いたしました。

ウレタン原料は、海外市況が上昇いたしました。

この結果、売上高は前年同期に比べ253億9百万円（13.2%）減少し1,660億66百万円となり、営業損益は前年同期に比べ13億3百万円改善しましたが47億44百万円の損失となりました。

## 機能商品事業

エチレンアミンは、海外市況が軟化いたしました。臭素及び臭素難燃剤は、出荷が減少いたしました。

計測関連商品は、液体クロマトグラフィー用充填剤の出荷が増加いたしました。診断関連商品は、全自動エンザイムイムノアッセイ装置の出荷が増加いたしました。

電解二酸化マンガンは、乾電池の流通在庫調整に伴い出荷が減少いたしました。ハイシリカゼオライトは、自動車排ガス触媒用途等の出荷が増加いたしました。ジルコニアの出荷は、堅調に推移いたしました。石英ガラスは、半導体・液晶市場の需要減退により出荷が減少いたしました。

この結果、売上高は前年同期に比べ108億10百万円（10.4%）減少し929億54百万円となり、営業利益は前年同期に比べ65億9百万円（53.2%）悪化し57億30百万円となりました。

## エンジニアリング事業

水処理装置・薬品は、国内外における設備投資やメンテナンス、改造工事の延期などがあったものの、前期からの受注残が売上となったことにより売上高が増加いたしました。

建設子会社の売上は増加いたしました。

この結果、売上高は前年同期に比べ11億26百万円(2.4%)増加し474億81百万円となりましたが、営業利益は3億15百万円(13.4%)悪化し20億40百万円となりました。

## その他事業

商社及び物流子会社の売上は減少いたしました。

この結果、売上高は前年同期に比べ8億76百万円(2.9%)減少し294億44百万円となり、営業利益は前年同期に比べ4億35百万円(22.1%)悪化し15億30百万円となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は、受取手形及び売掛金等が増加しましたが、現金及び預金が減少したため、前期末に比べ7億36百万円減少し7,079億84百万円となりました。

負債は、有利子負債の減少等により、前期末に比べ15億2百万円減少し5,070億20百万円となりました。

純資産は、その他有価証券評価差額金の増加等により、前期末に比べ7億66百万円増加し2,009億63百万円となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の通期業績予想につきましては、平成24年11月1日に発表した予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### 税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は法人税等に含めております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### 会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法によった場合と比較して、当第3四半期連結累計期間の営業利益が320百万円、経常利益及び税金等調整前四半期純利益がそれぞれ325百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	67,701	47,209
受取手形及び売掛金	165,563	178,905
商品及び製品	72,132	78,307
仕掛品	8,895	11,765
原材料及び貯蔵品	40,884	39,465
その他	26,425	30,336
貸倒引当金	△709	△761
流動資産合計	380,893	385,228
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	92,302	87,684
土地	73,630	73,665
その他(純額)	85,305	81,685
有形固定資産合計	251,239	243,036
無形固定資産		
投資その他の資産	3,292	2,311
投資有価証券	37,710	37,612
その他	36,172	40,436
貸倒引当金	△587	△640
投資その他の資産合計	73,295	77,408
固定資産合計	327,827	322,755
資産合計	708,720	707,984

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	94,042	98,579
短期借入金	198,484	198,962
1年内償還予定の社債	16	16
未払法人税等	5,194	5,094
引当金	9,904	3,837
その他	27,291	31,942
流動負債合計	334,933	338,431
固定負債		
社債	24	8
長期借入金	145,033	139,745
退職給付引当金	17,588	17,674
その他の引当金	2,555	2,440
その他	8,387	8,720
固定負債合計	173,589	168,588
負債合計	508,522	507,020
純資産の部		
株主資本		
資本金	40,633	40,633
資本剰余金	30,053	30,053
利益剰余金	109,047	109,137
自己株式	△946	△846
株主資本合計	178,788	178,978
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,938	2,471
繰延ヘッジ損益	△2	△1
土地再評価差額金	888	780
為替換算調整勘定	△10,544	△10,435
その他の包括利益累計額合計	△7,719	△7,183
新株予約権	258	277
少数株主持分	28,870	28,891
純資産合計	200,197	200,963
負債純資産合計	708,720	707,984



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	525,066	474,401
売上原価	432,204	393,950
売上総利益	92,861	80,451
販売費及び一般管理費	72,045	68,682
営業利益	20,816	11,769
営業外収益		
受取利息	140	108
受取配当金	898	790
為替差益	—	2,282
持分法による投資利益	1,147	281
受取保険金	116	3,360
その他	1,501	1,213
営業外収益合計	3,805	8,037
営業外費用		
支払利息	3,702	3,252
為替差損	2,442	—
塩化ビニルモノマー製造設備停止に係る費用	—	1,326
その他	779	704
営業外費用合計	6,923	5,282
経常利益	17,698	14,524
特別利益		
固定資産売却益	104	64
投資有価証券売却益	—	152
損害賠償金収入	—	232
特別利益合計	104	449
特別損失		
固定資産除却損	399	584
投資有価証券評価損	583	627
減損損失	467	61
爆発火災事故に係る損失	921	—
その他	87	8
特別損失合計	2,460	1,283
税金等調整前四半期純利益	15,343	13,690
法人税等	8,090	7,813
少数株主損益調整前四半期純利益	7,253	5,877
少数株主利益	215	374
四半期純利益	7,037	5,502

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	7,253	5,877
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,267	525
繰延ヘッジ損益	△0	△0
為替換算調整勘定	△1,287	134
持分法適用会社に対する持分相当額	△45	△56
その他の包括利益合計	△2,601	603
四半期包括利益	4,651	6,480
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,499	6,038
少数株主に係る四半期包括利益	152	441

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	石油化学	クロル・ アルカリ	機能商品	エンジニ アリング				
売上高								
外部顧客に対する 売上高	153,249	191,375	103,764	46,355	30,320	525,066	—	525,066
セグメント間の内部 売上高又は振替高	73,297	22,198	9,997	5,143	32,157	142,794	△142,794	—
計	226,547	213,574	113,762	51,498	62,477	667,860	△142,794	525,066
セグメント利益 又は損失(△)	10,302	△6,047	12,240	2,355	1,965	20,816	—	20,816

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	石油化学	クロル・ アルカリ	機能商品	エンジニ アリング				
売上高								
外部顧客に対する 売上高	138,455	166,066	92,954	47,481	29,444	474,401	—	474,401
セグメント間の内部 売上高又は振替高	58,581	20,757	9,332	6,177	30,819	125,668	△125,668	—
計	197,037	186,823	102,287	53,659	60,263	600,070	△125,668	474,401
セグメント利益 又は損失(△)	7,211	△4,744	5,730	2,040	1,530	11,769	—	11,769

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

2012年度第3四半期連結決算概要平成25年2月4日  
東ソー株式会社

## (1)業績

(単位:億円)

	2011年度 第3四半期	2012年度 第3四半期	増 減	2011年度	2012年度(予想)
売 上 高	5,251	4,744	△ 507	6,871	6,500
営 業 利 益	208	118	△ 90	237	200
経 常 利 益	177	145	△ 32	248	220
四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	70	55	△ 15	94	80
1株当たり四半期(当期)純利益	11円76銭	9円19銭	△ 2円57銭	15円67銭	13円37銭

## (2)指標

(単位:億円)

	2011年度 第3四半期	2012年度 第3四半期	増 減	2011年度	2012年度(予想)
為替[TTM期中平均](円/\$)	78.96	79.95	0.99	79.06	78.70
為替[TTM期中平均](円/EUR)	110.60	102.04	△ 8.56	109.00	100.27
国産ナフサ価格(円/KL)	55,200	55,467	267	54,925	55,150

## (3)事業セグメント別増減内訳

(単位:億円)

		2011年度 第3四半期	2012年度 第3四半期	増 減	増 減 要 因			
					数量差	価格差	交易条件	固定費差他
石油化学	売上高	1,532	1,385	△ 148	△ 167	19	—	—
	営業利益	103	72	△ 31	△ 27	—	△ 2	△ 2
クロル・アルカリ	売上高	1,914	1,661	△ 253	△ 264	11	—	—
	営業利益	△ 60	△ 47	13	△ 39	—	△ 15	67
機能商品	売上高	1,038	930	△ 108	△ 37	△ 71	—	—
	営業利益	122	57	△ 65	△ 11	—	△ 51	△ 3
エンジニアリング	売上高	464	475	11	9	3	—	—
	営業利益	24	20	△ 3	△ 2	—	0	△ 1
その他	売上高	303	294	△ 9	△ 7	△ 2	—	—
	営業利益	20	15	△ 4	△ 5	—	0	1
合 計	売上高	5,251	4,744	△ 507	△ 466	△ 40	—	—
	営業利益	208	118	△ 90	△ 84	—	△ 68	62

(注)億円未満は四捨五入